

大阪市立十三市民病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	腹臥位手術におけるフィルムドレッシング材と皮膚被膜剤を併用した褥瘡低減の効果についての検証
研究の意義・目的	整形外科における腹臥位で脊椎手術を受ける患者にフィルムドレッシング材と皮膚被膜剤を併用することでの効果を検証し、褥瘡発生の低減につなげることができる。
研究を行う期間	倫理審査承認後～2021年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2019年7月～2021年8月までに、整形外科脊椎手術を腹臥位で受けられた患者さまが対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	下記項目について本研究に使用させてください。 1) 電子カルテの入力内容 褥瘡発生の有無・褥瘡発生部位・手術時間・麻酔時間・身長・体重・BMI・年齢・性別・血液検査データ(総蛋白・アルブミン値)
試料・情報の他機関への提供	なし
この研究を行っている共同研究機関	なし
試料・情報を管理する責任者	大阪市立十三市民病院 看護部 手術室 福永 忍
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市民病院機構利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立十三市民病院 看護部 手術室 福永 忍 電話番号：(06) 6150-8000